

「大学のふるさと」事業活動

※日高振興局同時提供



今年も摂南大学生が由良町内で フィールドワークを実施します！！

由良町と摂南大学は、和歌山県の支援のもと平成26年10月8日に大学のふるさと協定の調印を行い、地域活性化のため様々な取組みを進めています。

摂南大学では、持続可能なまちづくりに貢献できる知的専門職業人を育成するため、平成28年度に「ソーシャル・イノベーション副専攻課程」を設置しました。

本副専攻課程のコア科目「地域と私」において、今年も由良町でフィールドワークを実施し、地域とかわかることの大切さを学びます。

ソーシャル・イノベーション副専攻課程「地域と私」フィールドワーク

目的：地域の現状や課題を認識し、主体的に地域とかわかることの重要性を学ぶ

実施日：令和元年7月6日（土）

11:30～16:00（11:30 白崎海洋公園集合）

参加者：摂南大学1年生 15グループ（約75人）、教職員

① 「地域経済・経営」 学生7グループ（約35人）

テーマ：「由良町の観光について」

- ・「由良町の観光施策」についての講義を受講
- ・大引漁港から白崎クルーズに参加

② 「地域政策・文化」 学生3グループ（約15人）

テーマ：「由良町の文化財について」

- ・文化財（興国寺）や万葉公園の見学
- ・ゆらふるさと伝承館で「由良町の文化行政」についての講義を受講

③ 「地域環境・防災」 学生3グループ（約15人）

テーマ：「由良町の防災への取組みと空き家の利活用について」

- ・「由良町の自主防災組織の取組みと空き家の現状と課題」についての講義を受講
- ・防災ヘリポートの見学、「小引区の防災への取組み」についての講義を受講

④ 「地域医療」 学生2グループ（約10人）

テーマ：「由良町で健康に生活するには」

- ・「由良町の地域福祉」についての講義を受講
- ・デイサービスセンターえなの家、由良町社会福祉協議会の訪問



昨年のフィールドワーク集合
（白崎海洋公園）時の様子



昨年の「由良町社会福祉協議会」訪問
の様子

※参加人数は変わることがあります。

< 「大学のふるさと」事業活動問い合わせ先 >

担当	摂南大学	由良町	和歌山県
	教務課 川崎	総務政策課 岡田	移住定住推進課 三木・川口
電話	072-839-9106	0738-65-1801	073-441-2930（内線 2360）